

令和7年度 尾道市立大学 芸術文化学部 美術学科 一般選抜前期日程 実技試験
 ◎出題区分A,B,Cの中から一つを選択します。

実技区分A(デッサン)	木炭紙大画用紙	1日・6時間制作
■問題 台に置かれた石膏像を鉛筆デッサンしなさい。 ■モチーフ ジョルジョ ■条件 縦構図で描く場合は受験番号が右上に、横構図で描く場合は受験番号が左上になるようにしてください。 ■持参用具 鉛筆、消し具、ナイフ		
実技区分A(彩色)	木炭紙大水張り画用紙	1日・6時間制作
■問題 与えられたモチーフを自由に組み合わせて着彩写生しなさい。 ■モチーフ ・ガーベラ(オレンジ・ピンク)…各1本 ・ガラス器…1個 ・リボン(薄水色)…1本 ・B4色画用紙(群青)…1枚 ・ホイルカラー折紙(金・銀)…各1枚 ・紫玉ねぎ…1個 ・アスパラガス…3本 ・レモン…1個 ・イチゴ…2個 ■条件 ・台紙(白)は描いても描かなくても構いません。 ・横構図で描く場合は受験番号が右上に、縦構図で描く場合は受験番号が左上になるようにしてください。 ■持参用具 水彩絵具、水彩描画用具一式		
実技区分B(デッサン)	MBM木炭紙	1日・6時間制作
■問題 目の前に座っている人物を自由に描きなさい。 ■モチーフ モデル ・画面は縦横自由です。 ・イーゼル、椅子の高さ調節は自由ですが、周囲の迷惑になる事はないで下さい。 ・トイレはモデルさんの休憩時に、監督者に本学の受験票を預けて退室すること。 ■持参用具 鉛筆または木炭(鉛筆と木炭の併用可)、消し具、ナイフ		

実技区分B(彩色)	F15号キャンバス	1日・6時間制作
■問題 モチーフを自由に組み合わせて描きなさい。 ■モチーフ 塩ビパイプ2種(透明×2本・グレー×1本)・フェルト(黄)・グミ・マス キングテープ・ルアー ■条件 ・画面は縦横自由です。 ・モチーフの選択は自由です。 ・グミは開封して使用しても構いません。 ・板と箱イスは、モチーフをセットするために自由に使っても良いです。 ・イーゼル、椅子のセットは自由ですが、周囲の迷惑になる事はしないで下さい。 ■持参用具 油絵具、油彩描画用具一式(筆洗油の使用は不可)		
		
実技区分C(デッサン)	B3画用ボード	1日・6時間制作
■問題 与えられたモチーフを画面構成してデッサンしなさい。 ■モチーフ /タオル・カップ&ソーサー ■条件 ・B3画用ボード全面を画面とし、用紙のタテ・ヨコは自由です。 ・構成するモチーフの数は自由です。 ・モチーフ以外を描いてはいけません。 ・A4のコピー用紙3枚は下書き用紙です。試験終了後は持ち帰ってください。試験終了後、画面の上下が解るように用紙の裏側に大きく上向きの↑を書いてください。 ■持参用具 鉛筆、消し具、ナイフ		
		
実技区分C(彩色)	B3ケントボード	1日・6時間制作
■問題 与えられたモチーフを画面構成して彩色表現しなさい。 ■モチーフ /アボカド・ボール(赤・黄) ■条件 ・B3画用ボード全面を画面とし、用紙のタテ・ヨコは自由です。 ・構成するモチーフの数は自由です。 ・モチーフ以外を描いてはいけません。 ・A4のコピー用紙3枚は下書き用紙です。試験終了後は持ち帰ってください。試験終了後、画面の上下が解るように用紙の裏側に大きく上向きの↑を書いてください。 ■持参用具 水性描画用具一式、定規、コンパス、製図用具一式		
		

一般選抜（前期日程）

1. A 区分

【デッサン】

〈出題意図〉

微妙な動きや細かな顔とコスチュームの表情を持つ石膏像ジョルジョの特徴を捉え、光線や空間を感じさせる描写力をみる。

〈評価基準〉

構図が適切に配置され全体のプロポーションや形が正確に合っているか、光の方向性を感じさせ、石膏像の量感、質感、三次元空間が表現できているか。

【彩色】

〈出題意図〉

与えられたモチーフを効果的に配置し、色、質感や形態の違いを的確な描写により魅力的に表現し、かつ自然に見える空間が表現できているかを見る。大きさの似たバラつきやすいモチーフをいかに配置し魅力的な卓上を描くかを見てみたい。

〈評価基準〉

構図を考慮し、多めのモチーフが自然な流れや動きを壊していないか、また、粗密を考慮して美しく適切に配置されているかなど。台に置かれている状況を的確に捉え、空間を描写ができているか。モチーフの形態や色の美しさ、質感の違いなどが表現できているか。

2. B 区分

【デッサン】

〈出題意図〉

デッサンを通じ、モデルの存在感を自らの感性で捉えることができているかを問う。

〈評価基準〉

- ・自分自身を本人の資質や感性に基づいて観察できているか。
- ・描画材の特性を活かした表現ができているか。
- ・出題内容に自分の感性で向き合っているか。

【彩色】

〈出題意図〉

配布物を自らの感性で捉え、彩色表現できているかを問う。

〈評価基準〉

- ・ 配付物を本人の資質や感性に基づいて観察できているか。
- ・ 配布物の自由な組み合わせによって生まれる新鮮な気づき、発見が表現されているか。
- ・ 描画材の特性を活かした表現ができているか。
- ・ 出題内容に自分の感性で向き合っているか。

3. C 区分

【デッサン】

〈出題意図・評価基準〉

問題文を理解し、与えられたモチーフをよく観察した上で、構成によってモチーフの魅力的な形やイメージが引き出されているか。

【彩色】

〈出題意図・評価基準〉

問題文を理解し、与えられたモチーフをよく観察した上で、色彩と構成によってモチーフの魅力的な形やイメージが引き出されているか。

合格者作品【前期日程】

A
区
分

デッサン

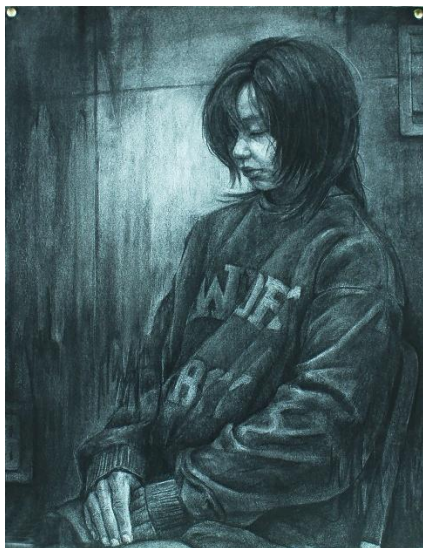


彩色



B
区
分

デッサン



彩色



C
区
分

デッサン



彩色

